

命とがんを考える

日時：2019. **6/9** 日
10:00~16:30
開場 9:30

会場：Sheler KUKO cafe&gallery
渋谷区元代々木町 33-12 2F

情報を得て選択肢を増やし、自分らしく生きるための命の授業です
多くの方のご参加をお待ちしております

(総合司会) Smile Girls 代表 善本 考香

10:00~ 挨拶・演題 1

「信じ、疑い、諦めない、その先に見たものとは」

演者：特定非営利活動法人 Smile Girls 代表 善本 考香

11:00~ 演題 2

「心がホッと楽になるマインドフルネス瞑想」

自分が不幸なのは誰のせい？世の中は苦しみに満ちている？ちょっとした「気づき」を持つことで自分を取り巻く世界が変わります。
毎日をより幸せに生きるため、マインドフルネス瞑想は誰でも気軽にできる実践的な方法です。

演者：株式会社ぜん Ravi

12:00~ お食事交流会

農園に出向き、信頼のおける生産者さんの有機野菜を主に
大豆ミートやテンペなどの発酵食品を組み合わせ、菜食なのに力あるビーガン料理をお出します

絵山剛(ビーガンシェフ)
10代より都内イタリアンにて修行。2011年東京と福島を結ぶマディキッチンをオープン。仮設住宅への出張カフェ、各種イベントを主催。
その他、農水省六次化事業、固定種野菜レストラン立ち上げ、スペインビオマーケット調査業務など。また、ビーガンシェフ本道佳子主催「国境なき料理団」などにも参加。



13:00~ 演題 3

「悪性腫瘍に対する初期からの統合医療」

演者：都立駒込病院 脳神経外科部長 篠浦 伸禎

14:00~ 演題 4

「DWIBS 法って知っていますか？」

痛くない・見られない乳がん検診について

演者：日本医療コーディネーター協会共同代表 嵯峨崎 泰子 / 資料提供：東海大学教授 高原 太郎
無痛乳がん検診エバンジェリスト

15:00~ 演題 5

「進行癌における免疫治療の最前線」

演者：山手 CA クリニック院長 木村 修

16:00~ 挨拶・終演

お申し込み方法

※基本自由参加ですのでどのお時間に来て頂いてもかまいません

ただし、先行予約 30 名様にはお席のご用意がございますので **10 時まで**にご来場下さい。

ご予約の方は 1000 円ビーガンランチ付きとなります。(お食事制限やアレルギーがある方はご相談下さい)

30 名を超えました場合には立ち見となりますことをご了承下さいませ。

お飲物は持ち込み可能です。

ご予約・お問い合わせ：hokensitu@smile-girls.jp



当日に関するお問い合わせ：info@smile-girls.jp / 09022952016

主催：特定非営利活動法人 Smile Girls、Shelter KUKO cafe&gallery

演者プロフィール



善本考香

2011年に子宮頸がんが見つかり5度、12箇所転移・再発を繰り返すも、2013年に全治療を終了。
2016年11月には、特定非営利活動法人「Smile Girls」発足。
12月に初著作となる「このまま死んでる場合じゃない!」(講談社刊)を上梓。生存率0パーセントから根治し現在に至る。
2018年、「がん患者によりそうサイト」をペンシルアカデミー会長覚田義明氏の協力のもとオープン
2019年、日本医療コーディネーター協会パートナー・医療法人社団ユメイン野崎クリニック顧問
患者力を身につけることを重視し、講演会・勉強会・個別相談などを行い
患者自身の経験を価値に患者の輝ける場所を作ることに尽力している。



高原 太郎

東海大学工学部 医用生体工学科教授。秋田大学医学部卒、医学博士。
慶応大学小児科の後、放射線科に転向。獨協大学、聖マリアンナ医科大学、
米国留学、杏林大学医学部、東海大学医学部にて勤務したのち、
2007年オランダ ユトレヒト大学客員准教授に招聘。
2009年に世界初の末梢神経の全身画像化に成功。2010年より現職。MRI撮像法「DWIBS」の発明者。



嵯峨崎 泰子

看護師として医療専門商社、臨床業務等に33年従事。
医療現場のコミュニケーションギャップを多角的な情報補完で患者の意思決定支援活動を継続。
自身の2度のがん罹患経験からもヘルスケアリテラシーの向上に尽力し、
医療介護連携プラットフォーム「MCS(エンブレース株式会社)」の開発に至る。
無痛乳がん検診エバンジェリスト、日本医療コーディネーター協会共同代表として活躍。



篠浦伸禎

都立駒込病院 脳神経外科部長
1958年生まれ。東京大学医学部卒業後、富士脳障害研究所、東京大学医学部附属病院、茨城県立中央病院、都立荏原病院
国立国際医療センターにて脳神経外科医師として勤務。1992年、東京大学医学部の医学博士を取得。
同年、シンシナティ大学分子生物学部に留学。帰国後、国立国際医療センターなどで脳神経外科医として勤務。
2000年より都立駒込病院脳神経外科医長として活躍し、2009年より同病院脳神経外科部長。
脳の覚醒下手術ではトップクラスの実績を誇る。
2015年12月12日週刊現代「人として信頼できるがんの名医100人」に脳領域で唯一選ばれるなど、日本を代表する脳外科医師。



Ravi

zen place高田馬場スタジオ所属のヨガインストラクター。
米国ニューヨーク州のシバナンダヨガ・アシュラムにてヨガのティーチャートレーニングコースを修了。
David Kim, Jennie Cohen両氏よりYogaworksティーチャートレーニングコースを修了。(RYT500)
がんサバイバーのためのヨガである「yoga4cancer(Y4C)」の創始者Tari Prinsterから直接指導を受けたY4C認定講師。
現在は田中智氏に師事をしてヨーガ哲学や瞑想に対する理解を深めている。
ヨーガの哲学や瞑想を生活に取り入れ、人生をより苦しみがなく、豊かにするための手助けに尽力。



木村修

1990年京都府立医科大学卒、同大学院修了。医学博士。
京都府立医科大学附属病院などを経て2018年11月山手CAクリニック院長に就任。
前任の病院では、がん免疫治療において300例以上の豊富な実績をもつ。
日本外科学会認定外科専門医、日本小児外科学会認定小児外科専門医、
京都府立医科大学医学部特任教授。

会場

Shelter KUKO cafe & gallery
渋谷区元代々木町 33-12 2F

アクセス

小田急線 代々木八幡駅北口から徒歩5分
千代田線 代々木公園駅代々木八幡出口から徒歩5分

※元代々木郵便局目の前

